

あじさいだより



年頭のご挨拶



新年にあたり謹んでご挨拶申し上げます。
皆様におかれましては、静かにそして健やかに新年をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。また、旧年中は格別のご高配を賜り心より厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルスの感染者が増大する中、世間では平常に戻りつつあり、ウイズコロナとなつてまいりました。しかし介護の現場ではなかなか平常に戻ることはなく、クラスターが発生すると介護の現場は崩壊寸前となり、スタッフは疲弊してしまいました。先の見えない毎日ですが、施設での平常に戻る日を心から祈るばかりです。まだしばらくご利用者様やご家族、また関係者の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、引き続きご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

本年は卯年です。ウサギは穏やかで温厚なイメージがあります。躍動と飛躍の象徴とされています。今年新しいことに取り組み、介護事業の充実や誰もが輝ける共生社会の実現に向け、飛躍の年となるよう精進してまいります。

施設を利用していらっしゃる皆様方、地域で暮らしている皆様方に安心安全をお伝えし、地域における高齢者福祉の中核となり、さらなるサービスの向上を目指し頑張つてまいります。

末筆ではございますが、施設を利用してくださる皆様、そして家族の皆様、地域の皆様、私も社会福祉法人誠和を支えてくださる全ての皆様のご多幸とご健勝を祈念し、私の新年のご挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人 誠和

理事長 赤畠耕一路



初企画「ウサギヤ」出張販売

12月1日に初企画となる衣類の出張販売を行いました。皆様に馴染みのある牛窓の「ウサギヤ」に販売を依頼しました。

施設内における新型コロナウイルス感染症の発生のため、参加事業所を縮小しての開催になりましたが、普段とは違う雰囲気の中で、品物を見ながら買い物を楽しまれていました。スタッフが付き添って買い物ができたので、ご入居者様の好みを知る良い機会になりました。今回参加できなかった事業所もあるため、今後も継続して企画していきたいと考えています。





サンタとメリークリスマス IN グループホーム

ユニット毎にそれぞれ別のゲームを行いました。早く両ユニット合同で出来ることを祈りながら、ゲームを楽しんだり、冗談を言い合ったりと、笑顔いっぱいのクリスマス会になっていました。その時、今年もグループホームにサンタさんがやってきました。ご利用者様とサンタさんのジングルベルの合唱、記念撮影もしました。

サンタさんからプレゼントのお菓子を我慢できずにすぐに食べられた方もおられました。



- 昼食は、フルーツ、サンドイッチ、チキンナゲット、クラムチャウダーと馴染みのない洋食ですが、美味しくいただきました。
- 最後は、クリスマスケーキで、お腹は大満足。「毎日、クリスマス会がいいよー。」との声が聞こえてきそうな楽しいクリスマス会…「来年も来てね。」と満面の笑顔でサンタさんを見送ったご利用者様たちでした。



冬のかくれ脱水に要注意

冬に起こる脱水症状を「かくれ脱水」と言われることをご存知でしょうか？冬は夏に比べて空気が乾燥し湿度も下がるため、体から水分が奪われやすくなります。そこで、冬に注意したい「かくれ脱水」の原因について紹介します。



- ① 不感蒸泄として日常生活で1日に600～900mlの水分が身体から自然に失われる
- ② エアコン等の暖房器具の使用により皮膚が乾燥する
- ③ トイレが近くなる・体が冷えるなどの理由で水分を控える
- ④ 汗をかきにくい環境やのどの渇きを感じにくいいため水分摂取量が低下する
- ⑤ 感染症による下痢・嘔吐

これらを防ぐには、こまめな水分補給が必要です。脱水状態のときにはナトリウムやカリウムといった電解質を含む経口補水液が有効的です。

最後に、成人に比べて、体温調節が上手くできない子供や高齢者は脱水になりやすい傾向があるため周りの人の声掛けが大切です。



「あじさいのおか後援会」について

本会は、「社会福祉法人 誠和」及びその基幹施設「あじさいのおか牛窓」の活動・行事等を後援することが大きな目的です。

(一般会員) 一口 2,000 円/年

詳しくは「あじさいのおか牛窓」までお問い合わせ下さい。

◆寄付・寄贈御礼(12月)◆

為房 良一
出射 嘉子
(敬称略)

ありがとうございました。



あじさいだよりはホームページからも読むことができます

「社会福祉法人 誠和 特別養護老人ホームあじさいのおか牛窓」ホームページ

<http://ajisai-s.or.jp/wp/>

あじさいだより

検索



QRコード